

ささなみっ子



育てたように子は育つ

「育てたように子は育つ」・・・詩人の相田みつをさんの言葉です。

私自身、子育てをしながら、いつもこの言葉が頭に浮かんできます。「全ては親の責任」「子は親の鏡」とも感じながら、悪戦苦闘しています。そうはいうものの叱る時は感情のままに、誉めるタイミングもままならず、「何のために」をあまり考えていないので反省しています。

ドロシー・ロー・ノルトというアメリカの家庭教育学者の方がつくった「子ども」という詩を紹介します。スウェーデンの中学校の社会科の教科書に収録されているそうです。

子ども

ドロシー・ロー・ノルト

批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる

殴られて大きくなった子どもは、力に頼ることをおぼえる

笑いものにされた子どもは、物を言わずにいることをおぼえる

皮肉にさらされた子どもは、鈍い良心の持ち主となる

しかし激励を受けた子どもは、自信をおぼえる

寛容に出会った子どもは、忍耐をおぼえる

賞賛を受けた子どもは、評価することをおぼえる

フェアプレーを経験した子どもは、公正をおぼえる

友情を知る子どもは、親切をおぼえる

安心を経験した子どもは、信頼をおぼえる

かわいがられ、抱きしめられた子どもは、

世界中の愛情を感じ取ることをおぼえる



「地域の子どもは地域で育てる」・・・自然豊か、歴史と文化のある佐々並、それらの魅力をどのように子ども達に伝えていくのか、そして何を身につけさせるのかを考えて学校教育を進めていきます。「ささラブ応援隊」も「魅力ある佐々並」を伝える活動をめざしています。ご支援をよろしくお願いいたします。

校長 船木美弘

入『工作教室』

8月7日（土）13時から旭世代間交流施設で、「親子工作教室」がありました。佐々並小児童と他校の児童1名と保護者、教職員が参加しました。指導して下さったのは「佐々並寿木工クラブ」の方々に、佐々並産のヒノキを使って「ペン立て」を作りました。最初にヒノキの製材についての実演がありました。切り出しから板になるまで約3ヶ月必要です。さらに今回の「ペン立て」の材料を約1ヶ月かけて準備していただきました。学年のグループに分かれ、わかりやすく丁寧に説明していただきました。釘打ちも上手にできました。子どもたちは、完成したヒノキのいい香りをかきながらとても喜んでいました。工作教室の様子はKRY『熱血テレビ』で紹介されます。日時等はホームページと地区放送でお知らせします。



※『ちひろコンサート』※

8月7日（土）17時から旭活性化センターで「ちひろコンサート」がありました。このコンサートは、佐々並小学校やささラブ応援隊をご支援いただいている地域の方々に感謝の気持ちをお伝えするために開かれました。

コロナ禍のため、感染予防に最大限対応しました。

オープニングでは、佐々並小学校児童で合奏「明るい方へ」を披露しました。コンサートでは、ちひろさんが金子みすゞさんの詩の歌を澄み切った美しい声で歌われ、会場が優しく温かい雰囲気になりました。



アンコールでは、歌と人形劇（6年生）のコラボと「明るい方へ☆佐々並バージョン」の紹介もありました。夏のひと時、地域の方々と一緒に素敵な時間を過ごすことができました。

人勧参観日および三世代交流グランドゴルフ

当初10月23日（土）に予定していましたが、**10月17日（日）に変更**になりましたので、お知らせいたします。

9月の行事予定

日曜	内容	日曜	内容
1 水	2学期始業式 給食開始 安全の日	16 木	ALT 英語研
2 木	ALT 身体測定①	18 土	午前中授業 運動会前日準備 10:30
3 金	身体測定②	19 日	佐々並小大運動会（雨天順延）
4 土	稲刈り（ささラブ学園）	20 月	● 敬老の日 運動会予備日①
6 月	旭音頭練習	21 火	【9/19の振替週休日】
7 火	委員会活動	23 木	● 秋分の日
8 水	校納金引落日 夏休み作品展（～10日） 地域コーディネーター巡回訪問	24 金	代表委員会 読み聞かせ（やまびこの会） 教育相談期間 SC 来校
10 金	夏休み作品展発表会	28 火	運動会運営委員会② 複式研
13 月	【9/18の振替週休日】		
14 火	わくわく号		
15 水	全校遊び 運動会予行		